

## 公益社団法人愛知県医師会 第11回(定例)理事会議事録

開催日時：平成25年 7月11日(木) 午後2時30分～午後4時50分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健一

城 義 政 加藤 雅 通 大輪 芳 裕 西山 朗 樫尾 富二

樋口 俊 寛 伊藤富士子 瀨 瀨 雅 明 細川 秀一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬 敬 紀

代議員会議長／杉田 洋一

代議員会副議長／藤原 誠 治 大野 和 美

### 欠席者

理事／松尾 清 一

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

### 議 事

#### —承認事項—

##### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

①中区三師会・市民公開講座実行委員会(委員長 江端政直：中区歯科医師会)主催の第5回 中区三師会 市民公開講座〔11/10(日)〕の後援について  
柵木会長より説明があり、承認された。

②(株)メジカルビュー社の行う研修会「ロコモ対策 運動器疾患／骨・関節フォーラム」〔8/31(土)〕の後援について  
柵木会長より説明があり、承認された。

- ③愛知産業保健推進センター主催の日医認定産業医研修会の共催について  
柵木会長より説明があり、共催及び日本医師会認定産業医研修会の認定が承認された。
- ④公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団主催の平成 25 年度がん征圧月間運動の共催について  
柵木会長より説明があり、承認された。
- ⑤東海テレビ放送主催の東海テレビ女性のための漢方セミナー2013〔9/12(木)〕の後援について  
柵木会長より説明があり、承認された。
- ⑥名古屋骨を守る会(代表 愛知医大名誉教授 富田明夫)主催の第21回名古屋骨を守る会講演会〔8/17(土)〕の後援について  
柵木会長より説明があり、承認された。
- (2) 第 8 回日本病院前救急診療医学会(会長 中川 隆)主催の第 8 回日本病院前救急診療医学会学術集会〔12/6(金)〕の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。
- (3) 日本医師会の行う子育てフォーラム〔9/7(土)〕の共催について  
市川理事より説明があり、承認された。
- (4) 平成 25 年度愛知県慢性閉塞性肺疾患(COPD)対策会議構成員の推薦について  
市川理事より説明があり、城理事を推薦することが承認された。
- (5) 一般社団法人名古屋市医師会の行う医療安全対策研修会〔9/5(木)〕への講師派遣について  
市川理事より説明があり、大輪理事を推薦することが承認された。
- (6) 愛知県皮膚科医会の行う第 189 回愛知県皮膚科医会例会〔7/20(土)〕講師派遣依頼について  
市川理事より説明があり、大輪理事を推薦することが承認された。
- (7) 名古屋市東区医師会(会長 洪 尚樹)主催の名古屋市東区医師会平成 25 年度合同班会学術講演会〔7/20(土)〕の講師招聘について  
市川理事より説明があり、樫尾理事を推薦することが承認された。
- (8) 平成 25 年度愛知県高齢者等見守りネットワーク構築推進会議の委員の推薦について

市川理事より説明があり、樋口理事を推薦することが承認された。

(9) 8月の県下医師会長等協議会について

市川理事より説明があり、承認された。

2. 愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会規則及び入学試験委員会規則の一部変更について

可世木理事より説明。学則第21条に基づく愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会委員を10名から12名、構成員を専任教員から実習調整者、教科調整者に変更及び入学試験委員会の構成員について、6月28日より一部変更することが承認された。

3. 新入会員等説明懇談会〔9/4(水)〕開催について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

市川理事より説明があり、承認された。

4. 平成25年度第1回病院事務職員のための教育ワークショップ〔7/20(土)〕講師謝礼(変更)について

(愛知県医師会・愛知県主催)

伊藤(健)理事より説明があり、承認された。

5. 平成25年度地域医療再生研修事業講演会〔H26年2/22(土)〕講師謝礼について

(愛知県医師会・愛知県主催)

伊藤(健)理事より説明があり、承認された。

可世木理事より、講師謝金の基準を超えるものは理事会の承認を得るよう発言があった。

6. 愛知県糖尿病対策推進会議〔8/7(水)〕について

(愛知県医師会主催：801会議室)

城理事より説明があり、承認された。

7. 産業保健部会幹事会オブザーバーの交代について

西山理事より説明があり、承認された。

8. 公益社団法人愛知県臨床検査技師会との臨床検査精度管理事業に係る試料提供契約書について

樫尾理事より説明があり、承認された。

## 9. 平成 25 年度精度管理専門委員の推薦について

樫尾理事より説明があり、樫尾理事、越川卓委員（愛知県医師会精度管理委員会）、後藤峰弘委員（愛知県医師会精度管理委員会）を推薦することが承認された。

## 10. 社会福祉専門委員会委員の変更について

樋口理事より説明があり、愛知県歯科医師会より推薦の小川直孝先生から本多豊彦先生への変更が承認された。

## 11. 母体保護法指定医師の指定について

伊藤（富）理事より説明があり、医療施設改築6名、新規指定2名、医療施設名称変更3名の計11名の指定について承認された。

## 12. 各種委員会・部会について

### A) 病院の認知症対応力向上事業 第2回企画委員会〔8/5(月)〕開催について (5階医師連盟会議室)

伊藤（健）理事より説明があり、承認された。

### B) 第4回愛医総研委員会〔8/30(金)〕開催について (5階医師連盟会議室)

伊藤（健）理事より説明があり、承認された。

## —協議事項—

## 13. 入会金の徴収猶予申請について

可世木理事より、名古屋市医師会から、院長交代に伴う入会金の徴収猶予申請があったことが説明され、審議の結果、適切なものであり、原案のとおり徴収猶予することが承認された。

## 14. 7月の県下医師会長等協議会への地区医師会からの協議事項について

市川理事より、東名古屋医師会から『「薬品卸売業の便益労務提供見直しの件」についての要望』、名古屋市熱田区医師会から『薬品卸売業の便益労務提供見直しについての「要望書」』が提出されたことについて説明があり、本会から地区医師会への送付物数の現況について平成24年度の概数を話されたが、当日の対応について、正確な数字を出すよう事務局に指示があり、その実態を踏まえて、7月に開催する県下医師会長等協議会にて、市川理事より回答することとなった。

## 15. その他

## —報告事項—

1. 愛知県がん研究振興会平成 25 年度第 1 回理事会〔6/25(火)〕について
2. 長寿科学振興財団平成 25 年度第 1 回評議員会〔6/26(水)〕について  
柵木会長より、報告事項 1、2 を一括にて説明。それぞれの基金の運用益による研究費の捻出等の現状について報告された。
3. 第 18 回日本看護サミット愛知 ‘13 実行委員会(第 3 回)〔7/2(火)〕について  
柵木会長より、10 月 30 日(水)より開催される日本看護サミット開催経費の捻出先等について報告された。
4. 中部医師会連合第 4 回常任委員会〔7/3(水)〕について  
柵木会長より、8 月 10 日(土)に開催予定の中部医師会連合医療基本法(仮称)制定に関するシンポジウムについて、主催は担当県の岐阜県であるが各地区 5 名の動員協力及び本会役員にも可能な限り出席して欲しいと報告され、大野副議長より医療基本法(仮称)に関する経緯について発言があった。  
また、平成 25 年 10 月 13 日(日)開催の日医代議員会について、及び、平成 26 年 6 月に開催予定の日医代議員会の開催日時について午前開催若しくは午後開催の意見があると発言があり、山本副会長より従来通りでよいのではとの発言があった。
5. 日本医師会財務委員会〔6/22(土)〕について  
山本副会長より、平成 24 年度日本医師会決算の件、平成 26 年度日本医師会会費賦課徴収の件についての議題があり、6 月 23 日(日)に開催された日本医師会代議員会で  
の報告と同様であったと報告された。
6. 愛知県後期高齢者医療制度に関する懇談会〔6/26(水)〕について  
伊藤副会長より、会議では後期高齢者医療制度についての質問が多くあり、その説明をしたことが報告された。
7. マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知実行委員会医療部会(第 4 回)〔6/17(月)〕について  
稲坂理事より、3 月 10 日(日)に実施された、「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知 2013」における医療体制について、事務局より愛知県救急医療情報システムのタブレット端末を使用して、入力、集計された傷病者状況等「医療の実施状況報告書」の集計内容について説明あり、それについての討議が行われ、続いて次回に向けての検討項目と課題が提示されたと報告された。
8. 平成 25 年度第 2 回愛知県救急業務高度化推進協議会作業部会〔6/25(火)〕について

稲坂理事より、委員長は竹内昭憲先生(尾張東部地区)。病院協会では加藤林也先生から藤田民夫先生、知多地区では東海市民心臓外科医の有木先生から牧野光恭先生に変更され、指導者のありかた見直し、愛知県心肺蘇生法プロトコール見直し、転院搬送時における特定行為、その他事項として平成 25 年度救急救命士再教育事業進行状況、救急救命士処置範囲拡大について協議されたと報告された。

#### 9. 日医 平成 25 年度都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会〔6/27(木)〕について

稲坂理事より、「日本医師会 ACLS (二次救命処置) 研修の要綱改正」、「災害医療に関する調査結果概要」について石井常任理事より説明があり、災害医療研修会では 3 名の講師より、「地域における災害医療体制構築」、「医師会における災害対応組織づくり」について講演があり、その中で、インシデントコマンダーについての説明があったと報告され、柵木会長よりその内容についての確認があった。

#### 10. 日医 第 2 回救急災害医療対策委員会〔6/27(木)〕について

稲坂理事より、委員会にて平成 25 年度救急の日ポスター、CABD カードの最終校正を行い、また、救急医療対策では 5 月 29 日開催の第 4 回、6 月 26 日開催の第 5 回厚生労働省主催の「救急医療体制等あり方検討会」の論点整理を基軸に討論を行い、二次医療機関の見直しについて話し合われ、災害医療対策は医師会による災害医療対策と JAXA 協定による訓練の紹介があったと報告があった。

#### 11. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔7/2(火)〕について

稲坂理事より、今回の訓練は、発達した台風が三河湾から愛知県東部に上陸した想定で行い、参加機関の内訳は、医師会 12 機関、災害拠点病院 9 機関、基幹病院 7 機関の合計 28 機関で、無線交信以外にも広域災害システム (EMIS) への入力訓練、メール・FAX での情報収集訓練も併せて行い、結果は、一部に電波不良があったが、再操作や場所移動を依頼し、概ね滞りなく終了することができたと報告があった。

#### 12. 第 1 回愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会〔6/28(金)〕について

可世木理事より、卒業生の就業先についての内訳説明があった。また、愛知県医師会立名古屋助産師学院学則を一部変更し、夏季休業の期間及び教職員の組織を平成 26 年 4 月 1 日より変更することについて協議した結果、現在空席となっている教科調整者を置くか否かは、本会理事会の最終判断を仰ぐことにしてはどうかということになった。また、愛知県医師会立名古屋助産師学院学則第 21 条に基づく施行細則を一部変更し、愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会及び入学試験委員会の構成人数を増員することとなった。

柵木会長より、協議会委員の増員及び教科調整者については承認事項として理事会承認をするが、手当等の詳細については人事委員会にて協議するとの発言があった。

- 1 3. 愛知県訪問看護ステーション連絡協議会総会〔6/22(土)〕について  
市川理事より、愛知県立城山病院院長粉川進先生にご講演をいただき、出席者は104名であったと報告された。
- 1 4. 慢性腎臓病(CKD)対策協議会〔7/4(木)〕について  
吉田理事より、協議会では、普及啓発部会、疫学調査専門部会、小児CKD対策専門部会、臨床研究支援(・診療連携)専門部会から、これまでの活動実績と今後の取り組みについての報告があり、このうち疫学調査専門部会からは、特定健診データのクレアチニン値から得られたeGFRとBMI、尿蛋白とBMIとの関連などを検討中との報告及び、これらのデータを保健指導にどのように活かしていくかが大切であるという意見があったと報告された。
- 1 5. 愛知県がん研究振興会平成25年度第1回評議員会〔6/28(金)〕について  
城理事より、平成24年度の収支決算では、基本財産運用益206万円と受取寄付金110万円であり、研究助成金合計400万円を15人に助成。最近では、基本財産の運用益が減収しており、研究助成金にも影響が出かねない状況である。また、理事3人の交代があり承認されたと報告があった。
- 1 6. 治験審査会〔6/21(金)〕について  
大輪理事より、初回審査1件(認知症)、継続審査14件(統合失調症7件(小児2件含む)、潰瘍性大腸炎2件、変形性膝関節症・クローン病・大うつ病・1型糖尿病・2型糖尿病各1件)については、すべて承認されたと報告があった。
- 1 7. 平成25年度岡崎市難病対策ネットワーク会議〔6/27(木)〕について  
大輪理事より、岡崎市において難病患者支援に関わる医師を始め、行政関係者や介護サービス事業所、患者会の代表者など26名の参加があり、今回の会議では、平成24年度難病対策事業実績報告と今年度の事業計画について報告・検討が行われ、参加者より、岡崎市あんしん見守りキーホルダーの活用を呼びかける啓発活動や災害時の対応について活発な意見交換が行われたと報告があった。
- 1 8. 平成25年度第1回東三河地域産業保健センター運営協議会〔6/20(木)〕について  
西山理事より、平成24年度事業実績について、平成23年度比で、サテライト23回増加、事業所訪問11件増加、登録事業所38社増加となり、その理由として、労働基準監督署、商工会議所からの指導が効果的と思われること、また、予算5,000,000円に対して執行額5,032,658円となり円滑に事業が行われていると報告があった。

#### 19. 産業医研修会〔6/27(木)・28(金)〕について

西山理事より、6月27日(木)は愛知県医師会館にて開催し、175名、28日(金)は、住友軽金属(株)名古屋製造所にて開催し、29名の出席があったが、受講者数が減少しているので対応について今後検討すると報告があった。

#### 20. 平成25年度愛知産業安全衛生大会〔7/3(水)〕について

西山理事より、本大会は、公益社団法人愛知労働基準協会が主催し年一回開催されるもので、当協会は昭和26年11月17日設立以来労働基準行政の協力機関として労働基準法、労働安全衛生法等の普及促進、労働災害の防止、労働福祉の向上等を目的とした事業を行い、愛知産業安全衛生大会は当協会の最大のイベントで安全衛生表彰、法律変更等の周知、教育講演等を行うものと報告があった。

#### 21. 社保集団指導講習会並びに医療安全説明会〔7/4(木)〕について

樫尾理事より、今回が最終の説明会であり、対象地区199名(62.2%)、その他242名の合計441名の出席であったと報告があった。

柵木会長より、6年に1回行われる保険医療機関の指定更新時における集団指導について説明があった。

#### 22. 愛知県臨床検査標準化協議会〔7/5(金)〕について

樫尾理事より、平成24年度事業報告、決算及び平成25年度事業計画、予算案について審議され了承されたと報告があった。

#### 23. 愛知県予防接種広域化調整会議〔7/4(木)〕について

瀬瀬理事より、愛知県広域予防接種委託契約書(案)と愛知県広域予防接種に係る運営要領(仮称)について、各市町村の担当者に説明を行ったと報告があった。

#### 24. 各種委員会・部会について

##### A) 医療安全対策委員会〔6/18(火)〕について

細川理事より、平成25年6月分委員会提出案件について検討し、27件(新規21件、解決6件)あったと報告があった。

##### B) 救急委員会小委員会(第3回)〔6/19(水)〕について

稲坂理事より、①「介護施設・事業所における救急医療体制等の現況調査」、②「3次救急医療機関における高齢者の救急患者実態調査」の内容及び調査対象について協議し、①は介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、有料老人ホームへ、②は3次病院へ調査をすることとなり、詳細は救急委員会等で協議することとなったと報告があった。



C) 社保指導委員会〔6/25(火)〕について

樫尾理事より、厚生局の行う指導・監査状況報告、審査支払機関の現状等について報告・意見交換があったと報告があった。

D) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔6/25(火)〕について

大輪理事より、事例報告・検討(平成25年5月分)、新規事例91件(No.13-88~13-178)血液検査データの取り扱い、夜間・早朝等加算、ステロイド治療、医師の接遇、治療内容、医療費の請求について報告があり、特定疾患医療給付の適用、画像診断管理料の請求、診察室のプライバシーの問題、非会員への対応について協議を行ったと報告があった。

E) 第3回愛医総研委員会〔6/28(金)〕について

伊藤(健)理事より、現在実施中の「在宅医療継続に関わる阻害因子解明のための追跡調査」について、阻害因子の要因(候補)や分析方法などについて説明を行った。本件は最終的な集計結果が纏まった段階で再度、検討を行う。また、継続協議事項である「愛知県医療計画に係る組織体制の見直し」では、県医療福祉計画課からの提出資料に基づき、現組織の体制を踏まえた統合・改編方法を重点に議論を行ったと報告があった。

F) 病院の認知症対応力向上事業 第1回企画委員会〔7/1(月)〕について

伊藤(健)理事より、県担当者から当事業の概略説明があり、①医療従事者の認知症対応力向上研修、②認知症対応病院モデル事業の目的および内容を確認。基本的には、①は遠藤委員(国立長寿医療研究センター)、②は宮尾委員(名鉄病院認知症疾患医療センター)が主導的に進めていく事で了解をとり、具体的な実施スケジュールなどは次回以降に検討する予定であると報告があった。

G) 救急委員会〔7/2(火)〕について

稲坂理事より、報告事項では、7月1日(月)までに行われた関係会議等について報告がなされ、協議事項では、介護施設・事業所における救急医療体制等の現況調査、3次救急医療機関における高齢者の救急患者実態調査のアンケート内容について意見交換が行われ、調査項目について一部修正することとなったと報告があった。

H) 調査室委員会〔7/3(水)〕について

加藤理事より、委員会にて「会員意識及び実態調査について」、「療養の給付と直接関係のないサービス等の取り扱いについて」、「フリーアクセスについて」の議論がされ、その内容について報告があった。

I) 精度管理委員会〔7/5(金)〕について

樫尾理事より、今年度の臨床検査精度管理実施計画について各担当委員から説明さ

れたと報告があった。

## 25. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年7月11日